

第3回榎原北やまこども園開園に向けた三者協議会 議事概要

日 時：	令和8年6月30日（火）15：00～16：00
場 所：	耳成西幼稚園 2Fリズム室
出席者：	保 護 者 法 人 市
資料：	・次第 ・榎原北やまこども園 第3回三者協議会資料 ・耳成西幼稚園の3歳児募集停止の延期について
1. 開会	出席者紹介
2. 説明 (法人)	理事長より資料に基づき、「榎原北やまこども園建設工事に係るスケジュール等について」を説明 ・園の概要、定員等について説明。定員は180人だが少し余裕をもった作りになっている。 ・工事については今のところは予定どおりに進んでいるが、昨今の中東情勢等の影響により見通しが立たない状況である。 サンコウ設計 利倉氏より、工事の工程について説明。 ・前回の三者協議会で説明したスケジュールから変更はなく今のところは予定通り進んでいる。 3月に着工し、杭工事・基礎工事まで完了している。 - これから鉄骨工事を始める。7月9日頃から鉄骨を現場に搬入する予定。 - 年内11月-12月ごろに建物が出来上がり、内装工事と外構工事を並行して進めていき、2月に完成予定である。 理事長より、配置図・平面図・パース図を用いて園舎について説明。 理事長より、資料に基づき、開園日・開園時間・特別保育事業、園の1日の様子や保育内容、食育に関する取組、保育料以外の実費負担、法人の理念について説明。 ・法人では「こどもファースト」の考え方を大切にしており、子ども主体の保育を進めている。活動の中には、一斉活動の中にも子どもたちの主体性を尊重する保育を行っている。 - 例えば、みんなで歌を歌う中でも、様々な歌の中からどの歌を歌うか、振り付け

	はどうか、また発表方法はどうかなど、こどもたちと相談しながら取り組むことを実践している。 ・まずは市の保育をしっかり引き継ぎながら、法人が取り組んでいる探究活動を取り入れていきたいと考えている。 ・園庭の遊具については、既存の遊具を設置するのではなく、築山やガチャポンプなど、自由な発想で遊べるようなものを設置し、また石や木の自然環境を取り入れるようにしている。 ・食育については、委託先に法人のこだわりを実現してもらっている。野菜は国産の生のものを使い、おやつも手作りのものを提供している。お米は樫原市内で減農薬栽培されたれんげ米を使用しており、化学肥料も不使用でもっちりとして甘みがある。また、樫原市内で昨年夏まで営業されていたベーカリーの「カメパン」が廃業される際にお声掛けし、現在は法人の職員として法人の給食で提供するパンを焼いていただいているので、給食を楽しみにしていただければと思う。 ・給食費については国の基準に準じて、資料のと通りの額としている。 ・制服はなく、活動しやすい普段着とする予定をしている。リュックや靴についても指定は行わないが、目安だけお示しする想定である。保育用品については耳成西幼稚園で使用するものを共有いただいているので参考にさせていただく。現在使用しているものは可能な範囲で引き続き使用できるよう配慮する。 ・保育の引継ぎに対する考え方 - こどもにとって最も良いことは何かを常に考えながら保育・教育を行っている。 - こども自身が、自分が大切にされていると感じられ、また保育者自身も保育を楽しむことを大切にしている。 ・引継ぎスケジュールについて - 樫原市と打ち合わせを密に行い、また 6 月からは耳成西幼稚園との引継ぎも進めている。今後は、教育保育内容や、地域活動との引継ぎを行っていく。 - また 9 月から 12 月にかけては耳成西幼稚園の一角をお借りし、1 号認定の願書の配布や受付、保護者への説明を進めていきたいと思っている。1 月から 3 月には、書類等の引継ぎを進めるとともに保育にも参加していく予定である。
3. 説明 (市)	市より耳成西幼稚園の 3 歳児募集停止の延期について説明。 ・法人からも説明があったように、昨今の中東情勢により「樫原北やまとこども園」の開園延期の可能性が生じてきた。開園が延期となった場合、真菅北・耳成西小学校区における 3 歳児の受け皿がない状態となってしまうことから、本来であれば樫原北やまとこども園の開園にあわせ、耳成西幼稚園における入園募集は段階的に停止していく予定となっていたところだが、3 歳児の園児募集停止を 1 年延期し、来年度、令和 9 年度における耳成西幼稚園の 3 歳児を引き続き募集することとする。耳成西幼稚園の開園時期に関しては従前の計画のとおり令和 10 年度末から変更の予定はないため、令和 9 年度に 3 歳児として耳成西幼稚園に入園されたお子さまにつ

	いては、いずれかのタイミングで転園していただく必要がある。
4. 質疑	以下のとおり。
保護者代表	・自身のこどもも樫原北やまこども園を利用予定である。 公立から民間の法人に変わるということで、不安とワクワクする気持ちの両方があるが、地域との交流を大切にしていくという点や、法人の理念もお聞きして、自身のこどもを預ける上でも安心できると感じた。
法人	不安はあると思う。決まったことはしっかりと説明して開示していくことで、不安の解消を図るとともに、引継ぎを丁寧に進めていきたいと思う。 耳成西幼稚園では先生方がこどもたちのやりたいことをしっかり叶えてあげる保育をされており、これをしっかりと受け継いでいかないといけないと感じた。 印象に残っているのは、こども達がとても素敵な絵を描いていたこと。 どうしても同じような絵になりがちであるが、耳成西幼稚園ではこどもたちが表現したいことをしっかりと表現させてあげている。 そういった部分も引継ぎの中で教わっていききたいと思う。
保護者代表	・今のところ工期どおりに進んでいるということだが、プレ保育や見学等はいつ頃に予定されているか。
法人	プレ保育はスケジュール的に難しいかもしれない。 園舎の完成後は備品の搬入など、保育環境を整えていく必要があり、先生たちの動きなども考えていかないといけない。 ただ、もしスケジュール上、何日か余裕がでるようであれば、園を見ていただける機会も設定できればと思う。
保護者代表	・通園支援について、預かり保育を利用される方の降園時の送迎についてはまだ決まっていないか。
市	まだ詳細な時間等については決まっていないが、出来る限り希望に添えるように検討していきたいと考えている。

保護者代表	1 便だけではなく、複数回の送迎も含めて検討中ということか。
市	可能かどうかというところも含めて考えていきたい。
保護者代表	・定員のところで、3歳～5歳児がそれぞれ45人定員となっているが、今、耳成西幼稚園と真菅北幼稚園の地域の人数をあわせるとどれくらいの人数になるか。
市	現状、5歳児が44名、4歳児は40名程度である。 さきほど法人から説明があったように少し余裕があると聞いているので、校区のお子さまは受け入れてもらえるのではないかと考えている。
保護者代表	・耳成西幼稚園の3歳児募集停止の延期については、すでに保護者の皆様には周知されているのか。
市	保護者の皆様向けの説明会を13日、14日に、地元向け説明会を25日、26日に開催する予定をしており、そこで説明する想定である。
保護者代表	・資料等にあったコットベッドというのはどういうものか。
法人	床から離れており、ハンモックほどではないが網目上のしっかりとしたネットがはられているものである。床に直接当たらないので通気性もよく、また軽いため、先生や子ども同士で運んで準備ができる。
保護者代表	・耳成西幼稚園の跡地活用についてはどうなっているのか。
教育委員会	現状では何も決まっていない状況である。 みんなで決めていくというのも大事だと考えているため、地域の発展のための活用方法などを地元や教育関係の皆さんと考えていきたいと考えている。
保護者代表	意見を聞き取る仕組みや、保護者や地域の方々から意見があがってくる仕組みはあるか。
教育委員会	これから樫原市認定こども園・幼稚園適正配置基本計画策定業務に取り組んでいく

	予定である。 現在、小学校の適正配置も進めているところだが、施設を集約していく中で使わなくなる施設をどうしていくのかということを地元と一緒に考えていくスキームを示しているため、そういう流れは必ずできてくると思う。
保護者代表	現在、地域や保護者から意見があがってくる仕組みを検討されているということではないか。 有識者が集まって、その中で決まっていくイメージか。もしくは自治会などでアンケートを取られるのか。具体的にどのようなスキームを考えているのか。 知らないうちに決まっているということがないように、地元や保護者など実際に使う人たちの声が届く仕組みを考えていただいているのか。
教育委員会	知らないうちに別の施設になっていた、ということがないように考えていかないといけないと思っている。地元としっかり合意形成を図って進めていかなければいけないと考えている。
保護者代表	用地の跡地活用が決まっていなければ、樫原北やまこども園と並行して耳成西幼稚園を残してほしいという声は根強い。 アタラシイカタチさんの園に実際に見学に行かせていただいて、とてもよい園だと感じているが、当初の1, 2年、実際にそのとおりに動き出せるか分からない。 不安な保護者の皆さんがたくさんおられるので、セーフティネットとして数年、耳成西幼稚園も残してほしいという声がある。 跡地活用が決まっていなければ、お尻を決めてしまうのではなく、園を残すということも含めて検討いただきたい。
市	市の再配置や待機児童に係る計画もあるため、今のところ計画通りに進めさせていただきたいと考えている。 ただそういったお声もあるため、今後の説明会等で丁寧に説明させていただく。
保護者代表	・今回の資料は、市ホームページ等でダウンロードできるか。 食育のページなど、今回来られなかった保護者のみなさまに資料を共有したいと考えているが、白黒では魅力が伝わらないため、カラーのデータがダウンロードできるのであればカラーで共有させていただきたいと考えている。
市	三者協議会の資料については、議事録とあわせて市ホームページに掲載させていただき予定をしており、掲載した旨をコドモンでも配信する予定である。 その際にカラーのデータについても対応させていただきたいと思う。

5. 閉会	次回の三者協議会開催の際には、今回ご出席いただいている保護者代表の方へ日程調整のご連絡をさせていただくのでご了承願う。また保護者の方から要望等あれば、日程調整の上開催させていただくことも可能のため連絡頂ければと思う。また、三者協議会での保護者代表の人数に定めはないので、他にも参加されたい方がおられたらお声掛けいただければと思うが、日程調整については、すべての方の要望に応えることができない可能性があることだけ了承願う。 議事録については、事前に出席者の皆様に確認いただいた上で、本日の資料とともに公表する旨伝え、終了。
--------------	--